

議会だより 2024 冬 No.109

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和6年2月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
議案第54号	初山別村税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第55号	初山別村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第56号	初山別村簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について	可決
議案第57号	初山別村農業集落排水事業等の設置等に関する条例の制定について	可決
議案第58号	初山別村簡易水道事業の設置等に関する条例及び初山別村農業集落排水事業等の設置等に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
議案第59号	令和5年度一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第60号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第61号	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第62号	令和5年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第63号	令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決

12月 定例会

12月議会定例会は、12月14日に開かれました。村長提出の議案は、条例の制定、改正など10件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決されました。

一般質問では、長谷川議員、三谷議員が村政の執行について、村長の考えをたずねました。

また、議員から提出された意見書案1件を可決し、関係行政庁へ送付しました。

条例

補正予算

■初山別村税条例の一部を改正する条例

↓地方税法の一部を改正する法律の施行に伴う改正。

■初山別村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

↓地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の改正に伴う改正。

■初山別村簡易水道事業の設置等に関する条例

↓地方公営企業法の適用に伴い新たに制定。

■初山別村農業集落排水事業等の設置等に関する条例の制定

↓地方公営企業法の適用に伴い新たに制定。

■初山別村簡易水道事業の設置等に関する条例及び初山別村農業集落排水事業等の設置等に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

↓地方公営企業法の適用に伴い新たに制定。

■一般会計(第6号)

↓8898万7千円を追加し、27億3971万2千円に。

【自治振興費】

Q 高場議員

ふるさと納税現時点の状況は。

A 加藤総務課長

11月末時点で、38件、104万円となっている。

【農業委員会費】

Q 鎌田議員

新規就農者パンフの配付先は。

A 寺崎経済課長

新規就農フェアで配付を行う。

【学校管理費】

Q 鎌田議員

エアコンの工事費は。

A 大西教育次長

特に電気工事となるが、修繕費で予算措置している。

【教育費委託金】

Q 高場議員

地域スポーツクラブ活動体制整備事業費委託金で、活動体制をどのように整備するのか。

A 大西教育次長

中学校部活動の地域移行への、地域協議体制整備に對してのもの。

■国民健康保険特別会計(第3号)

↓73万1千円を追加し、2億2263万6千円に。

■介護保険特別会計(第3号)

↓745万7千円を追加し、2億1430万2千円に。

■後期高齢者医療保険特別会計(第2号)

↓100万円を追加し、2億474万円に。

■簡易水道事業特別会計(第4号)

↓115万円を追加し、1億5685万4千円に。

選挙管理委員・補充員の選挙

委員の任期満了に伴う選挙の結果、次の方が当選されました。

○選挙管理委員

立田 授(明 里)

立田 康雄(千代田)

立田 尚子(明 里)

村田 寿宏(有 明)

○選挙管理委員補充員

佐古 大(初山別)

佐藤 孝子(明 里)
長谷川雄平(有 明)
原 洋己(初山別)

意見書案

■刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書

提出者 三谷 博子 議員
賛成者 齊藤 勝博 議員
賛成者 長谷川幸廣 議員

臨時議会

★第3回臨時会

(11月24日)

■職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
↓人事院勧告に伴い、給料表、期末・勤勉手当を引き上げ。

■議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

↓職員に準じ、議員の期末手当を引き上げ。
年間 0.1月分

■特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

↓職員に準じ、村長、副村長、教育長の期末手当を引き上げ。
年間 0.1月分

■フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

↓職員に準じ、給料を引き上げ。

■パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

↓職員に準じ、期末手当を引き上げ。

■専決処分の承認を求めることについて【令和5年度一般会計補正予算(第4号)】

↓710万円を追加し、26億5008万円に。

■一般会計補正予算(第5号)

64万5千円を追加し、26億5072万5千円に。

■簡易水道事業特別会計(第4号)

↓7万円を減額し、1億5507万4千円に。

■農業集落排水事業特別会計(第3号)

↓8万5千円を追加し、1億2324万5千円に。



長谷川 幸廣 議員

Q 捕獲従事者 確保への取り組みは

A 助成金制度の見直しと 拡充により確保に努めたい

有害鳥獣捕獲従事者対策 について

議員

今年熊の出没、目撃数はニュースにも取り上げられていますが、異常な数となっています。

また、街の中を熊がうろついて、人身事故も起きていますし、農作物などの被害も多く発生しています。

このような状況から、村民の安全を確保するためには、捕獲従事者の確保が重要と思います。

村長の考えをお聞きたい。

村長

道内のヒグマの生息数は、平成2年度の調査で推定5,200頭から令和2年度の調査では、推定11,700頭と30年で倍以上に増加しております。また、人身被害においても、本年5月の上川管内幌加内町において発生した死亡事故をはじめとし、多数発生している状況にあります。その様な状況の中で、北海道では、令和4年度に人身被害の防止、人里への出没の抑制及び農業被害の

軽減を図るため、北海道ヒグマ管理計画(第2期)を策定するとともに、管理計画のアクションプランとして、本年4月には、留萌振興局管内ヒグマ対策実施計画を策定し、管内関係機関が連携し、人身被害等の未然防止対策を講じているところであります。

一方、村におきましては、平成26年度に農林水産業等の被害防止を目的とし、初山別村鳥獣被害対策実施隊を設置し、村外の者も含め隊員12名を委嘱し、被害の未然防止に努めているところであります。また、平成30年度には、有害鳥獣捕獲従事者育成のため、初山別村有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業助成金制度を新設し、令和4年度には、新規に鉄砲を所持する方への免許取得時の助成金を追加し、捕獲従事者の確保・育成に努めてきたところであります。令和5年度には、狩猟免許取得者2名、鉄砲所持許可者1名が新たに加わったところであります。

しかしながら、村鳥獣

被害対策実施隊の基本組織である、北海道猟友会羽幌支部初山別部会の会員も現在10名で組織しておりませんが、高齢化や半数以上が農業者であることで、農繁期には迅速な対応が困難な状況であり、市街地への出没時等に迅速に対応するためには、有害鳥獣捕獲従事者の確保・育成は喫緊の課題となっております。

村といたしましては、過般12月4日の議会全員協議会でも説明いたしました。令和6年度より初山別村有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業助成金制度の見直し・拡充を行い、精神鑑定診断料及び教習用射撃用実包購入費の限度額の撤廃と新規に猟銃等を購入する場合に50万円を上限とした助成金を追加し、捕獲従事者の確保に支障となっていない個人負担について、実質無償で所持できる制度として改正するとともに、機会あるごとに助成金制度の説明会等を実施し、一人でも多くの有害鳥獣

捕獲従事者の確保・育成に努めて参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

一問一答

議員

従事者が増えない場合の考えは。

村長

北海道、管内連携し危機感を持って取り組む必要がある。

議員

村職員が資格を取り従事者となるのは。

村長

確保策の考えの中には入ってくることは考えられる。

議員

村の方でも講習会などを開き、周知願いたい。



宮本 村長

一般質問



三谷 博子 議員

Q 困りごとに対し

- ①相談会を開催しては
- ②居場所づくりを実施しては

- A ①制度の周知、情報発信に努めたい
②重要と認識、あり方を検討したい

困りごとに対しての支援について

議員

「相談支援」を中核に、経済的自立だけでなく社会的自立、日常的自立と広い意味での自立を目指す「生活困窮者自立支援法」が成立して10年になります。

これにより、経済的に困っている人だけでなく、心に問題を抱える人、日常的に家族の介護や世話を担当している人も対象になると法律上で認められているのですが、多くの人の間では経済的自立だけが強調され、身近なものになっていません。

村では、一人世帯も増え身辺に相談できず一人で問題を抱えている方も多く、これを機に、生活に困っている人を対象にした「相談会」を開いて村民が抱えている問題を把握し一人一人を支援してはどうか伺います。

また、村民の社会的な居場所づくりをして、仲間づくりを支援していくことについては、どのようになっているのか伺います。

村長

「生活困窮者自立支援法」は平成25年に成立し、平成27年4月から「生活困窮者自立支援事業」が開始されているところで、この事業は、第2のセーフティネットとして、生活保護に至る前の段階で自立に向けた支援を行うことよって、課題がより複雑化、深刻化する前に自立の促進を図ることを目的としているものです。本事業の実施主体は福祉事務所となり、管内では留萌振興局となります。村においては、留萌振興局で設置する、管内7町村及び各町村社会福祉協議会、他関係各機関で構成される「生活困窮者支援会議」にその構成員として参画しているところですが。

まず、ご質問1点目の生活に対する困りごとなどの「相談会」を開催し村民の問題を把握し一人一人支援してはとご質問ですが、生活困窮対策としての相談会は、留萌振興局において民間事業所の「自立相談支援事業所」もい生活あんしん

センター」に業務委託し、毎月2回程度留萌管内各町村において開催しているところですが、その中で

の村の関わりとしては、担当係や保健師が支援を必要としている住民から事前に相談を受けた場合、この「安心センター」へつなげる役割を担っているところですが、しかしながら、支援制度の仕組みや事業内容等の周知につきましましては、まだまだ十分とは言いがたい状況です。本制度が生活困窮者の自立促進につながるよう、実施主体、関係団体と連携を密にし、丁寧でわかりやすい、効果的な情報発信に努めてまいりたいと考えます。

次に、2点目の居場所づくり、仲間づくりの支援についてですが、これまでコロナ禍により活動が自粛されてた期間もありましたが、現在、さまざまな愛事業として実施されている、豊岬地区の「なんもなんも食堂」をはじめとした村内各団体等による食の提供による居場所づくりなど、地域や各種団体などが協力し実施

しているところですが、居場所づくりは孤立し

ないための重要な役割を果たすものと認識しておりますので、さらに様々な視点からそのあり方について、検討を進めてまいりたいと考えますので、ご理解を願います。

一問一答

議員

皆が集まり何かを作る、困りごとを話す場所を作ることへの考えは。

村長

居場所があることは孤立しない大きな視点の一つになると思う。

議員

いろいろな活動の場として、ツ・ドウを利用してはどうか。

村長

今までとは違った視点で、村の施設をそういう方法で活用できないか含め、居場所づくりについて、深めて考えていきたい。

学校定期監査

令和5年度学校定期監査を11月17日に村内小中学校で実施。

監査委員 荒木 隆
鎌田 健治
監査委員 鎌田 健治

帳の整理、備品の整理、保管は、概ね適正に執行されていると認めました。
・校舎内の管理、清掃等は、適正と認めました。
・理科薬品、器具類等の整理、保管は、適正と認めました。

1 監査対象

・令和4、5年度配分予算実行状況。
・施設の管理状況、備品整理保管状況、理科薬品等の保管状況。

2 監査結果報告

・配分予算の執行状況、伝票経理事務、各備品台



総務大臣表彰

木村健一議長が、12年以上議長として在職し、

地方自治の発展に寄与された功績により、総務大臣から表彰され、三谷副議長から表彰状の伝達が行われました。



議会のうごき

11 月		28~12/1	全国町村議会議長全国大会及び管内議長会行政視察（議長・東京都、高知県）
6	羽幌町外2町村衛生施設組合議会臨時会（高場議員・羽幌町）	12 月	
10	例月出納検査（監査委員）	4	議会運営委員会（委員長外委員多数及び議長） 議会全員協議会（議長外議員多数）
17	学校定期監査（監査委員）		
20	北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会（議長・札幌市）	13	例月出納検査（監査委員）
21	北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会（議長・札幌市）	14	第4回定例会（議長外全議員）
	北海道町村議会議長会理事会（議長・札幌市）		
22	羽幌町外2町村衛生施設組合議会定例会（高場議員・羽幌町）	4	二十歳のつどい（議長外議員多数）
	北留萌消防組合議会定例会（斉藤議員・羽幌町）		
24	第3回臨時会（議長外全議員）	7	初山別救難所出初式（議長外議員全員） 初山別村消防団出初式（議長外議員全員）
	総務経済常任委員会所管事務調査（委員全員及び議長）		
	議会改革特別委員会（委員全員）		16
		17	例月出納検査（監査委員）
		1 月	

編集後記

新型コロナウイルス対策が緩和され、初の師走及び新年を迎え皆様如何お過ごしでしょうか？
しかしながらまだコロナ感染者がいる状況であり加えてインフルエンザも流行している今日この頃です。
健康には十分留意しましょう。
さて我が家の年賀状には欠礼文を添える枚数が年々増えている事に気がきました。
ラインやメールで済ますとの添え書きもあります。
葉書代も値上がりするとのこと。
人生百年と申しますが、そろそろ我が家も考えるようにしましょう。
（文責・加藤 一裕）

議会報発行 特別委員会

- 委員長 齊藤 勝博
- 副委員長 三谷 博子
- 委員 高場志津子
- 委員 加藤 一裕